

⑧ 名古屋市

# 妊婦のための 緊急時タクシー利用券

出産予定日が  
令和5年1月1日以降の妊婦の方に、  
緊急時に使えるタクシー券を  
交付します



いざという時に安心ね！

## 対象者

本市内に住所を有し、出産予定日が令和5年1月1日以降で、母子健康手帳の交付を受けた妊婦の方

## タクシー券について

- 1枚500円のタクシー券が20枚綴りとなっています。  
対象者の方には、簡易書留で郵送させていただきますので、受け取りに手続きは必要ありません。※差出人は、市から委託を受けた事業者となります。
- 再交付はできませんので紛失等にはご注意ください。
- タクシー券は、名古屋市と契約した名古屋交通圏のタクシーで使用できます。  
乗車時に使用できるかどうかの確認が必要です。

## 利用について

- 緊急時にタクシーを利用して移動する際に使用できます。緊急時とは、下記のいずれかに該当する場合は、

① 出産のために病院、診療所及び助産所(以下「医療機関等」といいます。)を利用する時

② 妊娠中または出産直後、体調不良で医療機関等を利用する時

③ 妊娠中または出産直後、外出先での体調不良で、自宅または実家等里帰り先へ帰宅する時

※利用券を使用できるのは、令和5年1月1日以降となります。

問い合わせ先: 名古屋市子ども青少年局子育て支援課

電話番号:052-972-3083 FAX 番号:052-972-4419



国の制度となる「妊娠届出後及び、出生届出後に各5万円相当の支援」については、準備が整いましたら改めてお知らせしますので、しばらくお待ちください。

Q マイナンバーカードを忘れてしまった場合、どうすればいい？

A マイナンバーカードを忘れた場合は、助成を受けることができません。必ずご持参ください。



Q 2人目の登録者が途中で乗る場合はどうなるの？

A 2人目の登録者が乗車した際にマイナンバーカードをかざすことで助成対象になります。



Q 午後6時50分に乗車して、到着が午後7時を過ぎる場合はどうなるの？

A 乗車時間が午前7時から午後7時の間であれば助成対象になります。



Q 更新手続は、毎年必要なの？


A 運転免許証を返納された方については、75歳に年齢到達をした際に手続が必要です。75歳以上の方については更新手続は必要ありません。



Q マイナンバーカードを活用したタクシー利用助成事業が始まったら、高齢者タクシー・バス利用券はどうなるの？

A タクシー運賃への助成については、令和6年4月から紙の利用券を廃止し、マイナンバーカードによる助成に移行する予定です。バス運賃への助成については、現在検討中です。助成方法が決まり次第お知らせしますので、それまでの間にバスをご利用の際は、引き続き紙の利用券をご利用ください。



 マイナンバーカードを活用したタクシー利用助成事業で利用できるタクシー事業者

富士急静岡タクシー株式会社 TEL:0120-249-001	伊豆観光タクシー株式会社 TEL:055-954-6000
伊豆箱根交通株式会社 TEL:055-984-1282	沼津第一交通株式会社 TEL:0120-55-7233
三島合同タクシー株式会社 TEL:0120-75-0337	原町タクシー株式会社 TEL:0120-16-5121
ベルタクシー株式会社 TEL:0120-27-2950	富士交通株式会社 TEL:0120-258-417
平和タクシー株式会社 TEL:0120-74-8814	安全タクシー有限公司 TEL:0120-09-0431
株式会社ミツワタクシー TEL:0120-328-365	函南タクシー株式会社 TEL:0120-022-820
沼津市個人タクシー協同組合 TEL:055-923-3277	風タクシー TEL:0120-818-054

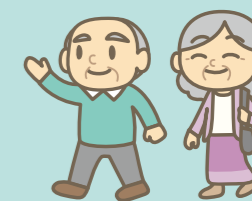
# 高齢者の皆さんの日ごろの外出をサポートするため、 マイナンバーカードを活用した タクシー利用助成事業が はじまります！



## 対象者

長泉町に住民登録のある方で以下のいずれかに該当する方

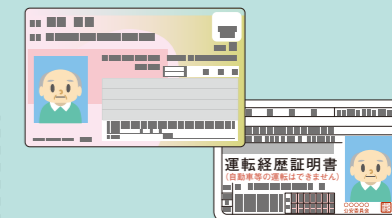
- ① 申請日現在で75歳以上の方
- ② 申請日現在で65歳以上かつ運転免許証を返納した方



## まずは 利用登録

役場の企画財政課で申請書に記入、マイナンバーカードの登録をする

- 持ち物
- ・マイナンバーカード
  - ・運転経歴証明書(②の方のみ)



※助成を受けるためには、役場で利用登録が必要です。

## マイナンバーカードを活用した タクシー利用助成を利用するには？ 簡単3ステップ！

1 予約 マイナンバーカードを活用したタクシー利用助成事業を利用することを伝え、タクシーを予約する



2 乗車 乗車時にマイナンバーカードをかざす(2人以上登録者がいる場合は続けてかざす)



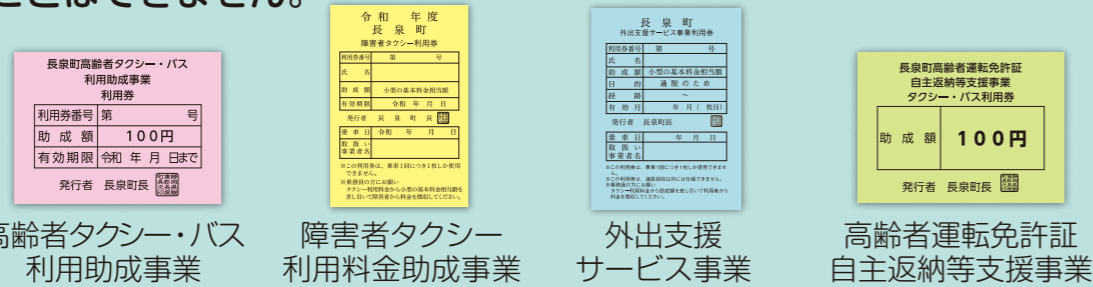
3 降車 降車時に助成適用後の運賃を支払う





## 助成条件について

- 対象運行** ・乗車時間が午前7時から午後7時の間であること。  
 ・乗車・降車場所のいずれかが長泉町内であること。  
 ※乗車場所が長泉町から遠い場合は配車ができない場合があります。
- 助成回数** ・25回(1人1日2回まで)  
 ※上記は、令和4年度の助成回数です。令和5年度以降の助成回数については決まり次第別途お知らせします。
- その他** ・タクシー会社への電話予約時にマイナンバーカードを活用したタクシー利用助成事業を利用する旨を申し出てください。  
 ・乗車した際に、マイナンバーカードを乗務員が持っているスマートフォン端末にかざさないと助成をうけることができません。  
 ・当該事業と次の「町が支給している紙利用券」を1乗車で併用することはできません。



沼津に住んでいる孫の家に行きたいんだけど、行き先が町内じゃなくても利用できるのかな？

**利用できます！**  
 乗車または降車場所が長泉町内であれば利用できます。1日2回利用できるの、帰りも長泉町内へのタクシー助成が利用可能です。

## 助成金額について

- ・登録者の乗合人数によって助成金額が変わります。
- |  |                      |                       |                       |
|--|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| <b>1人の場合</b><br>メーター運賃の半額まで<br>(上限600円※) | <b>2人の場合</b><br>800円 | <b>3人の場合</b><br>1200円 | <b>4人の場合</b><br>1600円 |
|--|----------------------|-----------------------|-----------------------|
- ※2人以上で乗車した際は、1人あたり400円の助成
- ・登録者が2人以上乗車したときにメーター運賃が助成金額以下の場合、運賃の全額を助成します。

利用登録をしていない息子や孫と一緒にタクシーに乗りたんだけど、いいのかな？あと、みんなで乗ったときの助成金額がいくらになるのかよく分からない。

利用登録をしていない方と一緒に乗ることができますが、利用登録をしていない方は、上記の助成金額の人数には含まれないので注意してください。

## ●助成例

### メーター運賃が900円の場合

登録者が多い方がお得ですが、以下の助成例の登録者3人または4人の場合のように助成金額がメーター運賃を超えても返金はないので注意してください。



登録者1人で乗ると…

助成金額 **450円**  
 利用者負担 **450円**



登録者2人で乗ると…

助成金額 **800円**  
 利用者負担 **100円**



登録者3人で乗ると…

助成金額 **900円**  
 利用者負担 **0円**



登録者4人で乗ると…

助成金額 **900円**  
 利用者負担 **0円**



### メーター運賃が2000円の場合

登録者1人で乗ると…

助成金額 **600円**  
 (上限)  
 利用者負担 **1400円**



登録者2人で乗ると…

助成金額 **800円**  
 利用者負担 **1200円**



登録者3人で乗ると…

助成金額 **1200円**  
 利用者負担 **800円**



登録者4人で乗ると…

助成金額 **1600円**  
 利用者負担 **400円**



# 【官民共創】 | ④ 山形県南陽市

22年間、市内沖郷地区のほとんどが交通空白地帯だったが、地域住民自ら立ち上がり検討協議し、自分たちに必要な地域交通「おきタク」を導入。利用者の声を反映させ、需要に合わせた負担の少ない運行形態・地域住民の負担金により効率的な財政支出を実現し、持続可能なコンパクトパッケージを構築。

## (取組の概要)

### 1. 多様な主体の実質的参画

- 住民自ら立ち上がり地域住民全員を構成員と位置づけた協議会(当初は検討会)を設立し、視察、勉強会、アンケート調査を実施。検討開始から本格運行まで協議を21回行い、運行内容を入念に検討。
- 市交通担当がタクシー事業者等と調整、公民館が協議会の事務局となり住民主体の協議を後方からサポートし、共通認識を共に積み重ねたことで「おきタク」運行の土台を構築。



住民参加の勉強会の様子

### 2. 創意工夫

- 住民アンケートで高齢者小規模需要を把握し、乗合型交通では非効率な運行となることから、あえて「乗用タクシー」として運行し、利便性を確保。
- 需要に合ったサービスレベルを入念に協議し、経費、事業者の手間も含めた負担の少ない運行形態を創り上げた。さらには地区の負担金も合わせることで、より効率的な財政支出を実現し、協議会をバランサーとする持続可能なコンパクトパッケージを構築した。

### 3. 自立性・継続性

#### (1) 地域の支え合いの意識

- 対象者や利用の有無を問わず全世帯(2,513世帯)から負担金(200円/戸・年)を徴収し、継続性と住民の意識を向上。

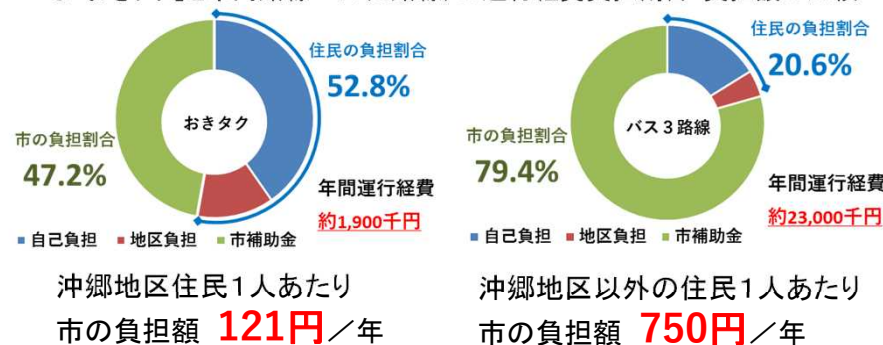
#### (2) 公共交通としてのタクシー事業者の維持存続

- 本事業でタクシーを利用することで事業者の収益の安定化にも寄与。タクシー事業者の存続により地域の交通インフラが維持され、観光等の一般利用者利便の維持継続が図られる。

#### ●「おきタク」の概要

対象者	沖郷地区の60歳以上(利用登録が必要) 登録者以外の家族や知人も相乗りが可能
運行時間	平日8時から17時 ※前日予約
運行範囲	自宅とおきタクのりば間の移動
運賃	1乗車 500円(片道)
利用状況	医療66% 商業19% 金融5% 公共機関10%

#### ●「おきタク」と市内路線バス(3路線)の運行経費負担割合・負担額の比較



# 【他分野共創】Ⅲ-③ 富山県朝日町

## 【教育×交通】

## 富山県朝日町における取組

### 運送サービス提供主体・共創のパートナー

運送サービス提供主体 : 富山県朝日町  
共創パートナー : (有)黒東自動車商会、(有)あさひふるさと創造社、(株)博報堂

### 取組の内容

地域最大の習い事事業者と連携のうえ、LINEを活用したマッチングプラットフォームを構築し、スイミング教室コミュニティ内の親同士の助け合い送迎サービス（こどもノッカル）を実施する。

### 取組により目指す内容

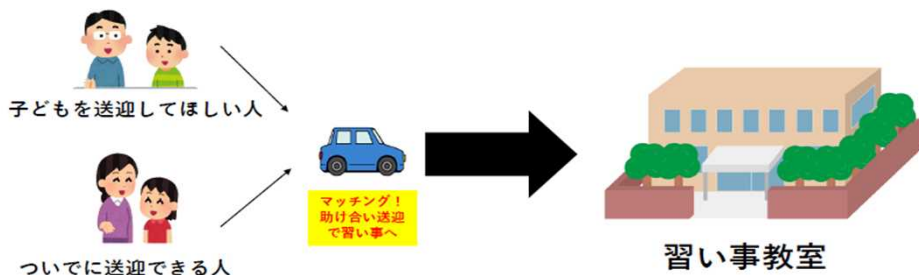
既に同町で本格運行されている「ノッカルあさひまち」の仕組みやノウハウを活用しつつ、将来的に町内全域の習い事事業者や施設と連携し、あらゆる習い事に対象を拡大したサービスにしていくことで、子どもの移動手段の持続可能性を高めていく。

## 【事業スキーム】

### 本施策で実施するサービス

### 子どもの習い事送迎サービス“こどもノッカル”

地域の習い事事業者と共創し、朝日町の子供の送迎課題を解決



共助・共創によって習い事送迎の課題を解決し、朝日町の共助・共創コミュニティをさらに広げる

### 共創による課題解決

住民×行政・交通事業者×習い事施設が連携し作る、助け合い送迎サービス  
助け合いによって親の送迎の負担を減らし、習い事への移動手段を確保する



全員が共創して、こどもノッカルを作り、子育て層の移動・くらしの課題を解決



## 【交通×介護】 群馬県前橋市における取組

### 地域課題

- ・デイサービス事業所の送迎業務の負担増による介護スタッフの人材不足
- ・コロナ影響も踏まえたタクシー事業者の経営基盤強化

### 取組の内容

- ・複数のデイサービス事業所の**利用者送迎業務を集約、タクシー協議会へ委託**し、送迎にタクシー車両を活用することで、**デイサービス事業所の送迎負担を軽減**。
- ・送迎を担うタクシー事業者側も、運行のオフピークである昼や夕方の時間帯における**定量的な業務を確保**出来ることから、配車ニーズに応じた業務受託を実現。

### <スキーム>

介護人材の確保と介護サービス充実を目的とし、デイサービス事業所において負担となっている送迎業務をタクシー事業者に委託をする。通所者の通所送迎以外の買物支援等の在り方についても検討を行う。タクシー事業者への定量的な業務が確保でき、経営基盤を強化する。



**課題**  
介護職員不足・疲弊と不慣れな運転

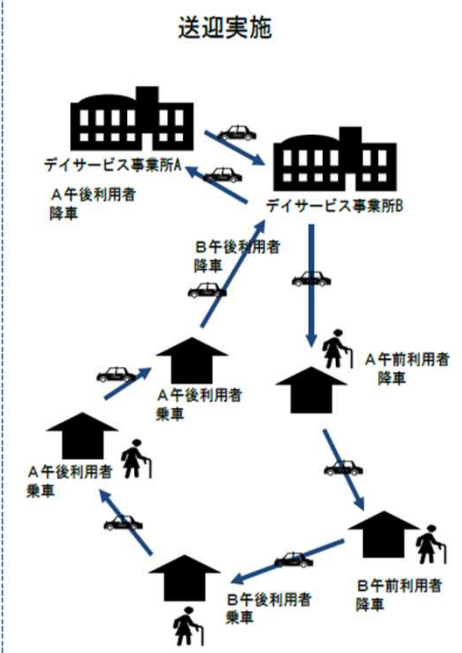
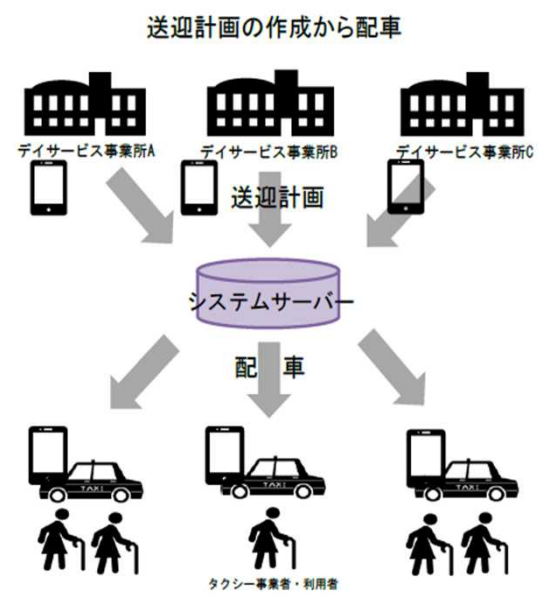


**改善**

<介護関係事業者>  
・リハビリ時間の確保  
=介護サービスの充実

<タクシー事業者>  
・定量的な業務  
=タクシーサービスの充実

### <実施区域>



## 【交通 × 観光・福祉・農業】

## 長崎県雲仙市における取組

### 地域課題

- ・過疎地域が多く公共交通網が脆弱
- ・大規模な中心市街地がなく、観光産業へのコロナ影響が顕著な状況

### 取組の内容

- ・既に運行しているAIオンデマンド交通（チョイソコうんぜん）の利用促進と高付加価値化を図るため、**観光地の周遊**や、市有施設における**電動車いすの貸出**のサービスを実施。
- ・デマンド交通の運行管理システムを活用した生産者とスーパー等とのマッチングにより**地元農産物を販促**することで、新たな買い物需要を取り込み。
- ・目的地施設を含む**協賛企業やスポンサー**を多数獲得しており、ファイナンスを確保。

